



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年10月23日

上場会社名 光世証券株式会社
コード番号 8617 URL <https://www.kosei.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 巽 大介
問合せ先責任者 (役職名) 管理グループ 部長代理 (氏名) 向瀬 正生
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 06-6209-0820

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	616	247.6	580	245.5	99		161		133	
2023年3月期第2四半期	177	41.5	168	42.7	278		220		222	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2024年3月期第2四半期	14.15	
2023年3月期第2四半期	23.56	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期第2四半期	22,451	15,879	70.7	1,680.30
2023年3月期	21,051	15,338	72.9	1,623.03

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 15,879百万円 2023年3月期 15,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2023年3月期				5.00	5.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、この事業の特性に鑑み通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であるため、業績予想を開示しておりません。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	9,486,400 株	2023年3月期	9,486,400 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	35,924 株	2023年3月期	35,631 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	9,450,661 株	2023年3月期2Q	9,451,230 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3.2024年3月期の業績予想」に記載の通り、通常の業績を適正に予想することが困難であるため、現時点において配当予想額は未定であります。

添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する定性的情報	2
(2)財政状態に関する定性的情報	2
(3)業績予想に関する定性的情報	3
2.サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.四半期財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期貸借対照表	4
(2)四半期損益計算書	6
(3)四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4)継続企業の前提に関する注記	8
(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6)重要な後発事象	8
2024年3月期 第2四半期概況参考資料	9

1.当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の国内株式市場は、景気の安定性や円安の進展、政府の資産所得倍増プラン、日本企業のガバナンス改革への期待などから株価が上昇、バブル崩壊後の高値を更新する好調な展開となりました。

この期間の日経平均株価は、期初の2万8千円から上昇トレンドが継続し、6月には33年ぶりに3万3千円台を回復しました。その後9月末にかけては、欧米株式市場の下落や中国経済への不安などを背景にやや上値が重くなり、3万2千円を中心に上下するボックスの動きとなりました。

こうした市場環境の中、コンサルティング部門では、お客様一人ひとりの資産形成ニーズに合わせた金融商品の提供、デリバティブを組み合わせた資産運用の提案等を継続して行ってまいりました。当期は、活況な株式市場を背景にお客様の投資マインドに復調が見られ、受入手数料は前年に比べて増加し87百万円(前年同期比132.6%)となりました。

また、自己売買部門では、リスク管理を徹底した上で、株式・デリバティブの取引を行っています。当期のトレーディング損益は、3億56百万円(同2,111.4%)となりました。

また、金融収益は81百万円(同162.4%)、販売費・一般管理費は4億80百万円(同107.5%)となりました。

その結果、当四半期の営業収益は6億16百万円(同347.6%)、経常損益は1億61百万円の利益(前年同期は2億200百万円の損失)、当四半期純損益は1億33百万円の利益(同2億22百万円の損失)となりました。

(2)財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の分析

当第2四半期会計期間末の総資産合計は、前事業年度末に比べ14億円増加し224億51百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ4億13百万円増加し141億30百万円となりました。その主な要因は、信用取引資産が増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ9億87百万円増加し83億21百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券の評価差額金の洗替えにより増加したことあります。

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ8億59百万円増加し65億71百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ6億54百万円増加し58億81百万円となりました。その主な要因は、トレーディング商品が増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ2億7百万円増加し6億87百万円となりました。

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末に比べ5億40百万円増加し158億79百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は70.7%(前期末72.9%)となりました。また、当四半期末発行済株式総数にもとづく1株当たり純資産は1,680円30銭(前期末1,623円03銭)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ2億 14 百万円減少し、59 億 74 百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間の営業活動により資金は、1億 85 百万円増加(前第2四半期累計期間は37 百万円減少)しました。これは、トレーディング商品(資産)の減少による収入が10 億 58 百万円増加したこと等の結果であります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間の投資活動により資金は、3億 52 百万円減少(前第2四半期累計期間は1億 33 百万円減少)しました。これは、投資有価証券の取得による支出が3億 86 百万円あったこと等の結果であります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間の財務活動により資金は、47 百万円減少(前第2四半期累計期間は48 百万円減少)しました。これは、配当金の支払による支出が47 百万円あったこと等の結果であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、業績予想を開示しておりません。

(今後の見通し)

我が国経済は、コロナ禍から持ち直しつつあり、今後も、緩やかな金融環境や経済対策の効果にも支えられて、回復を続けるとみられています。一方で、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクがあります。経済情勢が厳しい状況になった場合には、証券業は金融資本市場の変動の影響を受けやすい業態の性格上、当社の経営成績に影響が出る可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	6,188	5,974
預託金	3,977	3,987
トレーディング商品	2,330	1,271
商品有価証券等	2,306	1,247
デリバティブ取引	23	24
約定見返勘定	-	189
信用取引資産	919	2,331
信用取引貸付金	577	1,330
信用取引借証券担保金	341	1,001
支払差金勘定	20	-
有価証券担保貸付金	7	7
借入有価証券担保金	7	7
立替金	0	2
前払金	0	0
前払費用	13	39
未収入金	0	0
未収還付法人税等	17	-
未収収益	16	28
短期差入保証金	224	297
その他の流動資産	0	-
流動資産計	13,716	14,130
固定資産		
有形固定資産	3,977	3,991
建物	1,197	1,212
器具備品	13	12
土地	2,766	2,766
無形固定資産	7	6
ソフトウェア	6	5
電話加入権	0	0
その他	0	0
投資その他の資産	3,349	4,323
投資有価証券	2,940	3,913
関係会社株式	7	7
長期立替金	86	86
その他	549	551
貸倒引当金	△234	△234
固定資産計	7,334	8,321
資産合計	21,051	22,451

(単位:百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	381	1,008
商品有価証券等	314	984
デリバティブ取引	66	24
約定見返勘定	904	-
信用取引負債	468	907
信用取引借入金	359	766
信用取引貸証券受入金	109	140
受取差金勘定	-	4
預り金	2,244	2,527
顧客からの預り金	2,222	2,405
その他の預り金	21	121
受入保証金	1,126	1,299
未払金	4	6
未払費用	40	48
未払法人税等	43	63
賞与引当金	13	15
流動負債計	5,227	5,881
固定負債		
繰延税金負債	22	222
退職給付引当金	50	48
役員退職慰労引当金	404	412
その他の固定負債	3	3
固定負債計	480	687
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	4	2
特別法上の準備金計	4	2
負債合計	5,712	6,571
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,000	12,000
資本剰余金		
資本準備金	3,000	3,000
その他資本剰余金	727	282
資本剰余金合計	3,727	3,282
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△397	133
利益剰余金合計	△397	133
自己株式	△40	△41
株主資本合計	15,288	15,375
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	50	504
評価・換算差額等合計	50	504
純資産合計	15,338	15,879
負債・純資産合計	21,051	22,451

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業収益		
受入手数料	66	87
委託手数料	59	82
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1	0
その他の受入手数料	4	4
トレーディング損益	16	356
金融収益	50	81
その他の営業収益	43	90
営業収益計	177	616
金融費用	9	26
その他の営業費用	-	8
純営業収益	168	580
販売費・一般管理費		
取引関係費	37	43
人件費	211	209
不動産関係費	70	92
事務費	6	6
減価償却費	26	27
租税公課	72	79
その他	22	21
販売費・一般管理費計	446	480
営業利益又は営業損失(△)	△278	99
営業外収益	73	61
営業外費用	15	0
経常利益又は経常損失(△)	△220	161
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	-	1
特別利益計	-	1
特別損失		
金融商品取引責任準備金繰入れ	0	-
特別損失計	0	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△221	163
法人税、住民税及び事業税	1	29
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△222	133

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△221	163
減価償却費	26	27
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	-	△1
投資事業組合運用損益(△は益)	15	△4
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8	8
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	0	△1
受取利息及び受取配当金	△43	△36
預託金の増減額(△は増加)	△151	△10
預り金及び受入保証金の増減額(△は減少)	195	455
約定見返勘定の増減額(△は増加)	427	△1,093
トレーディング商品(資産)の増減額(△は増加)	23	1,058
トレーディング商品(負債)の増減額(△は減少)	443	627
信用取引資産の増減額(△は増加)	△646	△1,412
信用取引負債の増減額(△は減少)	△161	438
短期差入保証金の増減額(△は増加)	36	△72
その他	△43	1
小計	△90	146
利息及び配当金の受取額	43	36
法人税等の還付額	21	14
法人税等の支払額	△12	△12
営業活動によるキャッシュ・フロー	△37	185
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△0	△40
投資有価証券の売却による収入	-	1
投資有価証券の取得による支出	△176	△386
投資事業有限責任組合からの分配による収入	43	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△133	△352
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△47	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48	△47
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△219	△214
現金及び現金同等物の期首残高	6,013	6,188
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,794	5,974

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(投資ファンドの解約)

当社は2023年10月5日の経営会議において、自己勘定で保有する投資ファンドの解約を決定しました。これに伴い2024年3月期第3四半期決算において投資有価証券売却損(営業外費用)を計上する予定であります。

1. ファンドの解約の理由

2023年10月4日、当該ファンドの運用会社より、ファンド純資産の8割相当にあたる大口解約があったこと等から運用の停止・清算結了へ向けた検討に入った旨の通知を受領しました。

これを受けて、当社はファンドを取り巻く今後の市場環境等について検討・協議を行い、2023年10月5日の経営会議において、解約の手続きを行うことを決定いたしました。

2. ファンドの解約の内容

- | | |
|---------------|-----------|
| (1) 解約ファンド | 1 銘柄 |
| (2) 解約の予定時期 | 2023年10月 |
| (3) 投資有価証券売却損 | 7千万円(見込み) |

2024年3月期 第2四半期概況参考資料

1.手数料収入

(1)科目別内訳

(単位:百万円)

	当第2四半期		前期(2/4)比	前年同期	
	(2023. 4. 1 2023. 9. 30)	前 期 (2022. 4. 1 2023. 3. 31)		(2022. 4. 1 2022. 9. 30)	前年同期比
委託手数料	82	129	128.3	59	139.8
(株券)	(75)	(93)	(162.3)	(44)	(170.5)
(債券)	(2)	(20)	(21.7)	(7)	(30.2)
(その他)	(5)	(15)	(63.3)	(7)	(65.3)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	0	2	12.8	1	6.8
その他の受入手数料	4	9	100.3	4	97.5
合 計	87	141	124.7	66	132.6

(2)商品別内訳

(単位:百万円)

	当第2四半期		前期(2/4)比	前年同期	
	(2023. 4. 1 2023. 9. 30)	前 期 (2022. 4. 1 2023. 3. 31)		(2022. 4. 1 2022. 9. 30)	前年同期比
株 券	76	95	160.7	45	168.8
債 券	2	21	20.6	8	26.5
そ の 他	8	24	72.8	12	70.4
合 計	87	141	124.7	66	132.6

2.トレーディング損益

(単位:百万円)

	当第2四半期		前期(2/4)比	前年同期	
	(2023. 4. 1 2023. 9. 30)	前 期 (2022. 4. 1 2023. 3. 31)		(2022. 4. 1 2022. 9. 30)	前年同期比
株 券 等	352	140	499.7	13	2,534.4
債券等・その他	4	△2	—	2	146.4
(債券等)	(4)	(△2)	(—)	(2)	(146.4)
(その他)	(—)	(△0)	(—)	(△0)	(—)
合 計	356	138	513.5	16	2,111.4

3.株式売買高

(単位:百万株、百万円)

	当第2四半期 〔2023.4.1〕 〔2023.9.30〕		前 期 〔2022.4.1〕 〔2023.3.31〕		前期(2/4)比		前年同期 〔2022.4.1〕 〔2022.9.30〕	
	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額
合 計	17	25,084	30	26,435	111.2	189.8	12	11,221
(委 託)	(12)	(12,708)	(24)	(15,026)	(101.7)	(169.1)	(10)	(6,667)
(自 己)	(4)	(12,376)	(6)	(11,408)	(148.6)	(217.0)	(2)	(4,553)
委 託 比 率	72.9%	50.7%	79.7%	56.8%			82.6%	59.4%
東 証 シ ェ ア	0.03%	0.01%	0.03%	0.01%			0.03%	0.01%

4.引受・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		当第2四半期 〔2023.4.1〕 〔2023.9.30〕		前 期 〔2022.4.1〕 〔2023.3.31〕		前期(2/4)比		前年同期 〔2022.4.1〕 〔2022.9.30〕	
		株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額
引受高	株 券 (株 数)	—	—	—	—	— %	—	—	—
	" (金 額)	—	—	—	—	—	—	—	—
	債 券 (額 面 金 額)	200	400	400	100.0	300	300	100.0	300
	受 益 証 券 (金 額)	—	—	—	—	—	—	—	—
募 集・売 出 しの 取 扱 高 ※	株 券 (株 数)	0	—	—	—	—	—	—	—
	" (金 額)	1	—	—	—	—	—	—	—
	債 券 (金 額)	—	91	91	—	91	—	91	—
	受 益 証 券 (金 額)	11	92	92	25.6	68	25.6	68	25.6
	コマーシャルペーパー 及び外国証券 (額 面 金 額)	—	—	—	—	—	—	—	—

※売出高および私募の取扱高を含んでおります。

5.自己資本規制比率

(単位:百万円)

	当第2四半期 〔2023.9.30〕		前 期 〔2023.3.31〕		前年同期 〔2022.9.30〕	
	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額
固定化されていない自己資本の額 (A)		9,981		9,748		9,684
リスク相当額 (B)		939		875		848
市場リスク相当額		664		628		613
取引先リスク相当額		54		33		24
基礎的リスク相当額		220		213		210
自己資本規制比率 (A)/(B)×100%		1,062.7 %		1,113.2 %		1,141.1 %

(参考)

(単位:百万円)

	前第2四半期 2022.7.1 2022.9.30	前第3四半期 2022.10.1 2022.12.31	前第4四半期 2023.1.1 2023.3.31	当第1四半期 2023.4.1 2023.6.30	当第2四半期 2023.7.1 2023.9.30
営業収益	129	104	154	332	283
受入手数料	32	33	41	48	39
トレーディング損益	51	37	84	178	177
金融収益	24	11	6	54	27
その他の営業収益	21	22	21	50	39
金融費用	5	1	6	15	11
その他の営業費用	—	—	0	0	8
純営業収益	124	103	148	317	263
販売費・一般管理費	223	229	237	233	247
取引関係費	18	18	20	20	23
人件費	105	97	103	100	109
不動産関係費	35	51	50	45	46
事務費	2	3	2	3	2
減価償却費	13	13	14	13	14
租税公課	36	35	35	40	38
その他	12	8	10	9	12
営業利益(△損失)	△99	△126	△89	83	16
営業外収益	12	18	10	61	0
営業外費用	7	△14	1	0	0
経常利益(△損失)	△94	△93	△80	145	16
特別利益	—	—	—	1	0
特別損失	△0	△0	0	—	—
税引前四半期純利益(△損失)	△94	△93	△80	147	16
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	20	8
四半期純利益(△損失)	△95	△94	△81	126	7